



さくらネット

令和7年6月25日

地域の先輩に学ぶ ～勝山未来会議開催～

6月23日（月）、本校体育館において「勝山未来会議」を開催しました。これは、本校3年生と、地域の方や高校生が車座になり、夢や仕事・人生などについて、互いに語り合うものです。

例年この時期には、進路学習会として、高校の先生をお招きし、3年生に対して進路についてお話いただいていた。もちろん、それはそれで意義あることでしたが、この度、新たな試みとして、地域の方との対話を通じて本校3年生が将来について学ばせていただくというものに変更しました。これから生きていく子供たちに、「多様な価値観に触れながら、自分への自信や将来への期待、郷土での可能性、つくりたい未来に向けて歩みを進める意欲を持ってもらいたい」という思いからです。

当日は、企画の段階からお世話になっておりました甲田智之様が全体の進行役を務めてくださいました。全体の説明の後、本校3年生と、地域の大人の方（21名）、高校生（勝山高校13名、真庭高校6名）が、1班あたり6～8名の車座になり、夢や仕事、人生についてなどのテーマトークをくり広げました。各グループのファシリテーターは高校生が担ってくれました。大人の方も、様々な職業や立場の方々のご参加くださり、それぞれの思いを語ってくださいました。

生徒たちは、初めのうち堅さも見られましたが、少しずつ笑顔も出てきました。自分とは立場の異なる多くの人の思いに触れ、きっと考えの幅を広げることができたと思います。特に、「あなたにとって仕事とは」というテーマで話していた際は、大人の方々の話に真剣に耳を傾けていました。その時の食い入るような目も印象に残りました。一人ひとり、自分の将来のあり方について考える一つのきっかけになったのではないかと思います。

当日ご参加頂いた皆様、この度は本当にお世話になりました。ありがとうございました。また、このイベント開催に当たっては、当日までにも多くの方にお世話になっています。企画をお手伝い頂いた甲田様。地域の方に声をかけてくださった、地域学校協働活動推進員の本田眞理子様、磯田学様。高校生の参加を快諾してくださった勝山高校、真庭高校。重伝建推進の会、マチメクの皆様にもご協力頂いております。皆様、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。



進行役の甲田様



体育館に15グループ

